

学校の休校に伴う余剰給食用食材を活用します

1 概要

新型コロナウイルス感染症拡大防止のための一斉休校により、本市教育委員会が発注した3月からの学校給食用食材にたくさんの余剰が生じています。現在まで、多くの納入業者の方々にキャンセル対応のご協力をいただいているところですが、それでもなお、キャンセルができなかった食材の在庫を抱えている状況です。

この度、余剰になった3月分の学校給食用食材を、フードバンクまえばしへの寄付のほか、地元の流通事業者の協力で活用していただけることになりました。

2 目的・意義

余剰になった学校給食用食材（特に冷蔵・冷凍品などの専門業者でないと扱えない食品）を地元流通事業者の協力を得て、活用していただくことにより、食品ロス（廃棄）を抑えるとともに市の財政負担軽減を図ります。

3 協力企業（50音順）

(1) 株式会社フレッセイ（力丸町491番地1）

(2) 株式会社ベイシア（亀里町900番地）

4 食材の内容

（3月分）

主な品目	品目数	内 容	活用先
常温保存食品	26	乾麺、カレールウ、調味料など	フードバンクまえばし
加工食品など	147	しゅうまい、つみれ、グラタンなど	地元流通事業者へ協力依頼
肉 類	3	鶏肉、豚肉、牛肉など	
合 計	176		

5 今後の展開

上記3の地元流通事業者と食材の売買契約（有償）を締結し、食材の売却を行うことで、余剰食材の縮減を図ります。売却後の事業者における食材活用方法は、店舗販売、惣菜での販売、社員食堂での利用などが想定されます。

なお、活用できない食材については、出来る限り廃棄処分は行わないよう、引き続き有効活用を検討します。

担 当 教育委員会総務課 学校給食係
電 話 027-898-5809